

目次

巻頭言	iii
アルゴリズム	2
各排尿管理法の長所と短所	3
急性期の尿路管理について	4
疫学	
CQ1 ● 脊髄損傷患者のうち、本ガイドラインの対象となるような下部尿路機能障害をもつ患者数はどのくらいか？	6
診断	
CQ2 ● 脊髄損傷患者に対する病歴聴取で注意すべき点は？	7
CQ3 ● 脊髄損傷患者において、下部尿路機能と関連が深い仙髄領域の神経学的身体所見は何か？	9
CQ4 ● 脊髄損傷患者において、膀胱造影は必要か？	11
CQ5 ● 脊髄損傷患者の下部尿路評価法として、ウロダイナミクス（尿流動態）検査は有用か？	14
CQ6 ● 排尿筋括約筋協調不全とはどのような病態か？	23
CQ7 ● 脊髄損傷患者において、腎機能障害を早期にとらえる鋭敏な臨床検査値は何か？	28
CQ8 ● 脊髄損傷患者において、上部尿路障害 / 腎機能障害の危険因子は何か？	30
CQ9 ● 脊髄損傷患者において、上部尿路機能 / 腎機能検査はどのように行うのがよいか？	33
治療	
1. 自排尿	36
CQ10 ● 脊髄損傷患者の経尿道排尿にはどのような種類があり、それぞれの適応は？	36
CQ11 ● 脊髄損傷患者の排尿障害（狭義の排尿障害、voiding dysfunction）に対する薬物療法（内服薬）は有用か？	38
2. 清潔間欠導尿（CIC）	41
CQ12 ● 脊髄損傷患者の自己導尿にはどのようなカテーテルを使用するか？	41
CQ13 ● 脊髄損傷患者の自己導尿可能な麻痺レベルは？	43
CQ14 ● 繰り返し使用するカテーテルの適切な保管方法と交換時期は？	45

CQ15 ● 脊髄損傷患者における清潔間欠導尿法において、手指および外尿道口周囲の衛生はどのようにすべきか？	47
CQ16 ● 脊髄損傷患者における清潔間欠自己導尿法の適応と開始時期は？	49
CQ17 ● 脊髄損傷患者における自己導尿の長期成績、合併症は？	51
CQ18 ● 脊髄損傷患者における清潔間欠自己導尿法の適切な回数は？	53
3. 失禁対策	54
CQ19 ● 脊髄損傷患者の尿失禁の現状と対策は？	54
CQ20 ● 脊髄損傷患者において、抗コリン薬は尿失禁を改善するか？	55
CQ21 ● 脊髄損傷患者において、パニロイド膀胱内注入は抗コリン薬抵抗性の尿失禁に有効か？	59
CQ22 ● 脊髄損傷患者において、ボツリヌス毒素膀胱壁内注入は抗コリン薬抵抗性の尿失禁に有効か？	61
CQ23 ● 脊髄損傷患者の尿失禁に対して人工括約筋は有用か？	63
4. 排尿筋括約筋協調不全 (DSD)	64
CQ24 ● 脊髄損傷患者の排尿筋括約筋協調不全に対してボツリヌス毒素の外括約筋内注入は有効か？	64
5. 留置カテーテル	65
CQ25 ● 脊髄損傷患者において、長期的な尿道カテーテル留置の適応と管理法は？	65
CQ26 ● 脊髄損傷患者において、長期的に膀胱留置カテーテル管理をしている場合、膀胱洗浄は必要か？	67
CQ27 ● Purple urine bag syndrome は治療すべきか？	69
CQ28 ● 間欠式尿道留置カテーテルは一般の尿道留置カテーテルと比べて合併症が少ないか？	71
6. 膀胱瘻	73
CQ29 ● 脊髄損傷患者において、膀胱瘻の適応となるのはどのような患者か？	73
CQ30 ● 脊髄損傷患者において、膀胱瘻は尿道留置と比較して合併症が少ないか？	75
7. 括約筋切開	76
CQ31 ● 括約筋切開術の適応となるのはどのような脊髄損傷患者か？	76
CQ32 ● 括約筋切開後の長期成績は膀胱瘻のそれと比較して良好か？	78
CQ33 ● 脊髄損傷患者において、括約筋部ステント留置は括約筋切開術と比較して長期成績はどうか？	79

8. その他の手術	82
CQ34 ● 脊髄損傷患者における尿路変向術の種類とその適応は？.....	82
CQ35 ● 膀胱拡大術の適応と種類は？.....	84
尿路感染症	
CQ36 ● 脊髄損傷患者における症候性尿路感染症の診断はどのように行うのか？.....	86
CQ37 ● 脊髄損傷患者における症候性尿路感染症の治療はどのように行うのか？.....	91
CQ38 ● 脊髄損傷患者の無症候性細菌尿（無症候性尿路感染症）は抗菌薬により治療すべきか？.....	93
CQ39 ● 脊髄損傷患者において、予防的抗菌薬投与を含む尿路感染症予防策は有効か？.....	95
その他	
CQ40 ● 脊髄損傷患者における自律神経過緊張反射にどう対応するか？.....	98
CQ41 ● 脊髄損傷患者における夜間多尿にどう対応するか？.....	100
CQ42 ● 脊髄損傷患者では尿路上皮腫瘍（膀胱癌）が発生しやすいか？.....	102
CQ43 ● 脊髄損傷患者の生活の質（QOL）は排尿法により差があるのか？.....	104
CQ44 ● 脊髄損傷患者に多い膀胱結石に対する有効な予防方法はあるか？.....	106
Conflict of Interest（利益相反）開示	108
索引	109